

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ルンバルンバ安養寺				公表日	2025年3月17日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	人数やその時の活動状況に合わせて戸外等をうまく活動している	物の置き方・場所などは時折変更を掛けながら状況に合わせて環境設定への配置は今後も要検討していきたい	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	適切である	継続	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	スケジュールボード・物を置く場所をイラストで視覚化しわかりやすくしている・手すりを玄関先・階段・トイレに設置している	利用児童に合わせて環境の変化など工夫していきながら固定化せず常に改善へと見直していく	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日の清掃を実施。職員だけでなく活動の中でも利用児童と一緒に掃除する時間を設けている	BCPや防災に合わせて転倒防止策などは都度変更・追加で継続	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	療育室は2つあり、下校時間等により集団での参加が難しい場合は個別で対応できる部屋を整えている	継続	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	外部による研修を受講している。	オンライン講座の受講等で今後も知識を深めていく	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	年度末にてアンケートの実施とそれに対する職員間で会議を開き共有している	継続	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	日々のミーティングだけでなく個々での面談時間や職員研修を設けている	継続	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	長期休み等で時間の調整が可能であれば積極的に外部への見学・指導の受け入れ態勢を整えている	時間調整が難しい	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	毎月1回2～3時間の職員の全体研修を実施している	研修内容は法改正などの変更があれば回数を増やす計画を変更するなど柔軟に対応していく	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	作成を行い都度変更があれば追加等を行い公表する予定である	PDCAサイクルのもとでプログラムの更新を図る	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	定期的に面談を行っている	継続	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	職員1人ひとりが子どもたちを評価表を作成し全体での会議でまとめている	継続	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	行っている	共有化する際により見やすくできるよう工夫する	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	契約時に確認している	継続	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	記載し面談等で説明している	継続だが常に説明を怠らないよう気を付ける	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	実施できている	行事等で積極的に職員から意見交換し1人ではなく全員で立案することを心がけていく	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	行事等で外出・お楽しみ会などを企画・実施することが出来た。	継続
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	支援を行っている	継続
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	必ず行っている	長期休みなどで時間の確保が難しい場合支援記録での共有を行っていく
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	必ず行っている	情報の共有が全職員
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	支援記録として記録に残している	支援記録の記入方法は統一を目指し支援の情報共有を正確なものにしていく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	6か月で行っている	今後は2～3か月で見直し期間の短縮し支援の充実さを図る
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	行っている	研修等を通して支援の充実さ質の向上に今後も努めていく
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	ゲームの中で何をしたいか子どもたち同士で決める場を設けている。 外出行事等でどこか行きたいところがあるか聞き取りを行い決めている	今後は外出行事の中身を自分たちで決めていく活動を検討していきたい。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	管理者・児童発達管理責任者が参加している	今後は他職員の参画を目指す
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	整えている	継続
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	5日予約表配布 15日提出日 25日にて確定表を提出している	確定から出てからの変更が多い部分もあるが学校での年間スケジュールその他なども共有できるよう体制を整え継続
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	行っている	継続
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	行っている	継続
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	行っている	継続
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	児童館と併用利用している児童がいる	平日時間が難しい 外部とつながり（職員ボランティア）として検討している。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5	時間の都合上難しく参加が困難	現場スケジュール等を検討した上で積極的に参加を目指したい
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	面談で実施している	6か月以内での達成項目を増やし計画に沿って活動を考えていきたい
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	外部から来ているスポーツ入会等の案内を流している その他、習い事を案内している	就労支援施設への保護者参加も検討している
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約前などであらかじめ伝えている 重要事項説明書とうでサインを頂いている	継続
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	面談を設けている（最長でも6か月以内）	今後は面談回数を増やしていく
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	対面で伝えている	もう少し期間を短くしてもいいのではないかと

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	中間評価（9月）年間評価（2月）と設定し実行できた	3か月での見直しを行う
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5	実施できていない	就労支援施設に関して参加していく検討
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情相談窓口を設置している	周知していただくよう面談時に伝えていく
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	ルンバ通信として紙ベースの物を毎月配布している	継続
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	留意している	保護者へ十分な説明を今後も努めていく
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	配慮している	継続
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0	図っている	町民会への参加を進んで行う
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	毎月テーマに沿って防災訓練の実施と研修を行っている	継続
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	研修を実施している	継続
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	アセスメントで確認している	継続
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	アセスメントで確認している	継続
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	行っている	継続
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	面談等で説明している	保護者へ十分な説明を今後も努めていく
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハット記録として残り改善策を責任者のもとで行い繰り返さないよう努めている	継続
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	研修を実施している	継続
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	研修を実施。保護者へは説明の同意を得たうえで行っている	保護者へ十分な説明を今後も努めていく	